

内科学〈腎・高血圧内科分野〉

担当指導医師

●本院

教授：旭 浩一

准教授：田中 文隆

講師：吉川 和寛

助教：松浦 佑樹

助教(任期付)：野田 晴也

基本方針：

腎臓疾患・高血圧性疾患・腎不全患者の診療を、診療スタッフの一員として担当医とともに行う。その中で、病歴聴取法、診察法、病態の把握、検査法、治療法など、医師として必要な知識、態度、思考法を習得するように努める。

実習内容：

1. 担当グループとともに日常の回診ならびにディスカッションに参加する。
2. 2～3人の入院患者を受け持ち、回診カルテ記載、症例プレゼンテーション（入院時、総回診前）、退院時サマリー記載を行う。
3. 腎エコー、腎生検、内分泌負荷検査、バスキュラーアクセス、ペリトネアルアクセス手術に積極的に参加する。
4. 担当教官の病棟・透析室回診に参加し、入院診療を研修する。
5. 以下の医局行事に参加する。
入院症例カンファランス（毎日）、抄読会（1回/週）、腎病理カンファランス（1回/週）、透析症例多職種カンファレンス（1回/2週）（その他関連する学術講演会や研究会：任意）など。
6. 教員とともにポリクリ（下級生）のグループディスカッションと口頭試問に参加し指導する。

授業に使用する機械・器具と使用目的

なし